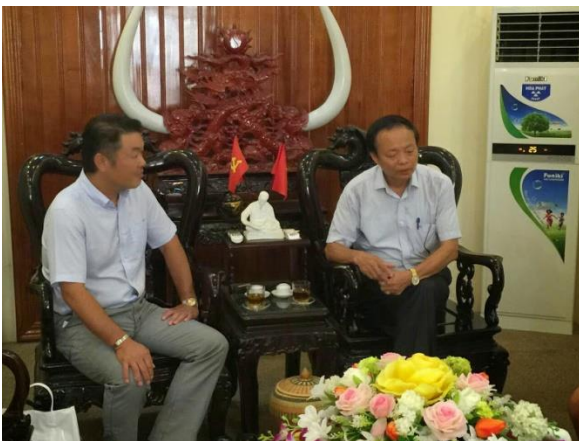


ベトナムハノイ保温学校開校しました

ハノイ近郊 15 名保温実習生 3 ヶ月日本語研修その後ビザ申請 5 ヶ月後日本入国予定



候補者 65 名から 15 人を選抜、精鋭揃いです！

皆、大卒レベルで習得速いです。

ベトナム人保温研修生導入計画

野田工業(株)、(株)ショーケン、島工業(株)、
(株)ミヤデラ断熱

8月ハノイ保温学校開校予定

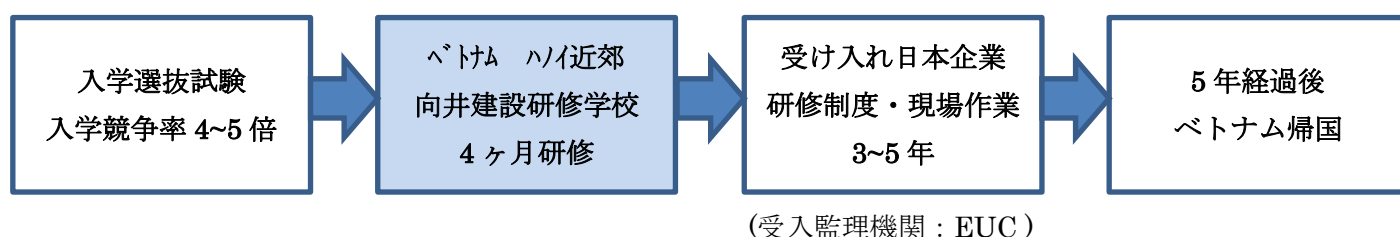
主旨：

日増しに強くなる人手不足に対して、今協会においても政府の海外研修制度を活用した「ベトナム人研修生導入計画」を立て、人手不足問題解決行動を推進していく

概要：

向井建設(株)がベトナムハノイで日本政府の援助を受けて設立している学校をお借りして、1クラスから4ヶ月の日本語、安全、技術の導入教育を開始する。

その後、保温協会員が、政府の海外実習生制度に則り研修生を受け入れる。



- ・4ヶ月間、日本語教育と一通りの安全技術研修・日本での現場のやり方・礼儀を厳しく教える。
- ・保温工事教師を日本から4ヶ月間1名派遣する。
- ・9時から6時までみっちり研修。全て併設寄宿舍に合宿させる。不適格者は退学させる(10%)
- ・4ヶ月間で一通りの現場での日本語言葉使い、マナー、安全KY、テコとしての技術等が出来るようにする。また日本での生活習慣、警察の厳しさや、電車の乗り方まで厳しく教える。
- ・これをするとしなければ、生徒の質が全然違い、来日後の素行、仕事ぶりが違う。逃亡者が無い。

研修生費用：(法務省厚労省 外国人研修制度に則る)

事業主負担： 渡航費帰国費、日本法定研修費・住居費、社会保険料、損害保険など
ベトナムでの研修費用

賃 金： 法定最低賃金での労働可能

受入れ可能人数： 1企業 3～5人(身元受け入れ保証制度)

保温協会参加会社：

最初10～15名くらい生徒で開始する。



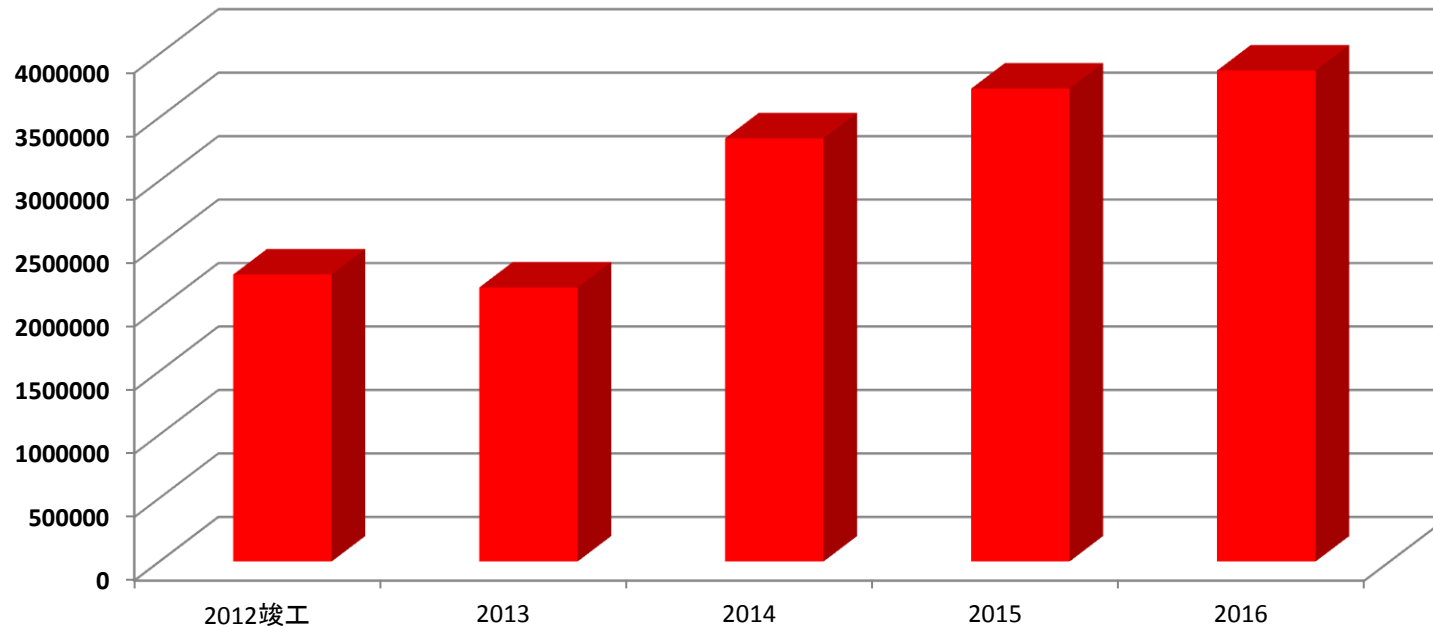
ベトナム保温実習制度導入スケジュール 2015.4～

大項目	中項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
<u>1.学校設立準備</u>	8月開校											
設立資料準備	ベトナム政府申請資料											
ベトナム側交渉契約	6月中に契約											
教科書準備	5月中旬に送付											
技能実習準備	5月材料発送											
講師派遣	6月下旬											
生徒募集・入学試験	10～15人入学											
授業開始	3ヶ月間											
卒業試験・ドラフト・卒業	10月											
<u>2.受け入れ体制準備</u>												
協同組合設立	協会内											
受け入れ監理機関契約	EUC 6月											
受け入れ企業決定申請												
実習生ビザ申請	2～3ヶ月掛かる											
来日・受け入れ 法定導入教育1ヶ月	法定でEUC(管理団体)が日本の諸事情研修する											
実習制度開始	企業にまでEUCが届ける											
1年検定・3年検定など	EUCが実施											



2015.1.20集計

首都圏大規模物件(ビル、商業、病院、公共施設、ホテル等)
年延べ床㎡合計推移(竣工年、1万㎡以上建物)



	2012	2013	2014	2015	2016
年延べ床合計 ㎡	2,261,698	2,159,471	3,334,576	3,726,208	3,868,945

2015今年から、2012ベースの2倍近い施工量が続いていく